

第31回岐阜大学教育研究評議会議事概要

- 1 日 時 令和4年11月17日（木）13時30分～15時15分
- 2 場 所 Web会議
- 3 出席者 松尾、吉田（議長）、杉山、王、神原、大藪、山田（雅）、内田、村井、光永、肥後、中島、志水、平松、浅井、上田、秋山、益川、李、山本、植松、坂本、橋本、竹下、伊藤、西津、山口、矢部、橋本の各評議員
代理出席者：安藤（欠席：門松）
オブザーバー：角間、山田（英）、松原、高橋
- 4 第30回の議事概要を確認した。
- 5 審議事項
 - （1）令和4年度成果を中心とする実績状況に基づく配分等にかかる部局別配分額について
王評議員から、資料1に基づき、令和4年度の成果を中心とする実績状況に基づく配分等にかかる部局別配分額について説明があり、審議の結果、承認された。
 - （2）履歴証明プログラムの申請について
野々村学務部長及び村井評議員から、資料2に基づき、新たな履歴証明プログラム（気象データアナリスト養成プログラム）の申請について説明があり、審議の結果、承認された。
 - （3）東海国立大学機構DEIB推進宣言の制定について
大藪評議員から、資料3に基づき、東海国立大学機構において、多様性（Diversity）、公正性（Equity）、包摂性（Inclusion）を積極的に推進して構成員の帰属性（Belonging）を高めるため、東海国立大学機構 DEIB 推進宣言の制定について、部局への意見照会の結果とともに説明があり、審議の結果、承認された。
- 6 懇談事項
 - （1）知財規程改訂について
王評議員から、資料4に基づき、知財の取り扱いに関する機構規程類を改廃・新設することについて説明があり、12月2日（金）締め切りで意見照会することとした。
 - （2）岐阜大学ビジョンについて
議長から、資料5に基づき、岐阜大学ビジョン（未定稿）について説明があり、意見交換を行った。
- 7 報告事項
 - （1）第14回東海国立大学機構機構長選考・監察会議について
王評議員から、資料6に基づき、10月27日に開催された東海国立大学機構機構長選考・監察会議について報告があった。

(2) 大学教員の雇用について

議長から、資料7に基づき、雇用が決定した者について報告があった。

(3) 運営会議報告について

議長から、資料8に基づき、運営会議の審議・検討等の結果について報告があった。

(4) 役員会及び常勤理事懇談会報告について

議長から、資料9に基づき、役員会及び常勤理事懇談会の審議・検討等の結果について報告があった。

(5) 機構長報告について

松尾評議員から、資料10に基づき、東海国立大学機構の経営や運営にとって重要な国の政策や施策の最新情報について報告があった。

(6) 情報セキュリティインシデントについて

神原評議員から、資料11に基づき、機構 LDAP Manager で発生した情報セキュリティインシデントについて報告があった。

(7) 学年暦について

野々村学務部長から、資料12に基づき、令和5年度（2023年度）学年暦について報告があった。

8 次回の開催について

(1) 次回は、12月15日（木）Web会議により、13時30分から開催することとされた。

以 上